

## 第 8 2 回 島根県立大学短期大学部教育研究評議会議事要旨

[ 平成 2 5 年度 第 1 1 回 ( 定例 ) ]

日 時 平成 2 6 年 3 月 1 9 日 ( 水 ) 1 6 : 1 5 ~ 1 7 : 3 3  
場 所 松江キャンパス大会議室  
出 席 者 本田学長、小室委員  
[ 松江 C ] 山下 ( 由 ) 委員 岸本委員 名和田委員 鹿野委員  
[ 出雲 C ] 山下 ( 一 ) 委員 吉川委員 齋藤委員  
[ 事務局 ] < 松江 C > 樋野事務室長 上代管理課長  
< 出雲 C > 稲垣事務室長 青木管理課長 三谷教務学生課長  
欠 席 者 [ 出雲 C ] 田中委員  
[ 事務局 ] < 松江 C > 古満教務学生課長  
定足数確認後、規程に基づき学長が議長となり議事を進行した。

### 〔審議事項〕

#### 議題 1 第 8 1 回教育研究評議会議事要旨の確認について

< 資料 1 > 第 8 1 回島根県立大学短期大学部教育研究評議会議事要旨  
学長から、あらかじめ配布した議事要旨について確認があり、承認された。

#### 議題 2 平成 2 6 年度重点項目及び計画案について

< 資料 2 > 平成 2 6 年度計画重点項目、公立大学法人島根県立大学平成 2 6 年度計画  
( 案 )  
小室委員から、3 項目からなる重点項目及び 9 6 項目からなる計画のそれぞれの概要について説明があった後、本田学長から重点項目について説明があった。  
重点項目及び計画案について、学長が諮ったところ、異議なく承認された。

#### 議題 3 平成 2 6 年度広報計画について

< 資料 3 > 平成 2 6 年度 広報計画 ( 案 ) 、平成 2 6 年度 定例記者会見日程 ( 案 ) 、  
< 机上配付資料 > 広報推進体制の見直しについて  
小室委員から、平成 2 5 年度に策定した「公立大学法人島根県立大学における広報活動の基本方針」に基づき、重点広報方針に基づく広報事業及び一般広報活動からなる、平成 2 6 年度広報計画 ( 案 ) の各事業の概要について説明があった。  
次に、定例学長記者会見の日程 ( 案 ) 及び想定される会見項目について説明があった。  
広報計画 ( 案 ) 及び定例記者会見日程 ( 案 ) について学長が諮ったところ、異議なく承認された。  
次に、小室委員から、現行の広報の推進体制には教員が含まれていないことから、

教員も構成員となる広報推進体制に見直したいと提案があった。広報推進体制の見直しについて学長が諮ったところ、異議なく承認された。

#### 議題4 サバティカル研修について

<資料3>サバティカル研修制度について

小室委員から、サバティカル研修制度の概要説明及び現行の課題（①研修人数、②研修資格、③選考基準）について説明があった後、本研修制度について各委員から以下のような意見が出た。

本制度及び研修人数について

- ・制度としては必要であると思うが、松江Cでは、研修中の代替の非常勤職員の確保も難しく、実際に研修に出るのは困難である。
- ・この研修制度に代わる研究支援制度を検討してほしい。
- ・集中講義の実施や関係する教員の協力等何らかの工夫が必要であるが、出雲Cでは対応可能ではないか。

②について

- ・採用から7年以上の教員となると若手とはいえないので、研修の趣旨からすると3年程度でもよいのではないか。

③について

- ・研修終了後の勤務については紳士協定のようなものであるが、退職前の申請を制限できる効果はあるのではないか。

学長から、本日の意見は、本制度の改正の参考としたいが、平成27年度研修分からの改正は今後の日程を考えると難しいと発言があった。研修制度の改正は、平成28年度分から適用になることを確認した。

#### 議題5 松江キャンパス障がい学生支援規程の制定について

<資料5-1～8>松江キャンパス障がい学生支援規程の制定について

樋野事務室長から、障がい学生支援に係る規程等の概要について説明があった。

吉川委員から、出雲Cでは、相談があった時点で、ケースバイケースで対応することとしているが、松江Cではどのように対応しているのか質問があった。

岸本委員から、入学前から出身高校との打合せをし、入学後には個別に支援チームを作って対応している。試験時や実習時の留意事項があれば関係者と情報を共有するようにしている。基本は本人が支援を希望する場合に対応することにしていないかと回答があった。

山下（一）委員から、出雲キャンパスでも松江キャンパスの取り組みを参考にしたいと発言があった。

本田学長から、このような細やかな対応が求められている。このような対応は大学側には負担となることは事実であるが、学生が教育を受けることを支援するということは、重要であると発言があった。

## **〔報告事項〕**

### **報告 1 教員採用候補者選考結果について**

＜机上配付資料＞教員採用候補者選考結果について

学長から、健康栄養学科の教員について人事委員会で選考した結果、採用することとなった旨、報告があった。

### **報告 2 平成 26 年度主要会議開催日程について**

＜資料 6＞平成 26 年度公立大学法人島根県立大学主要会議開催日程

小室委員から、主要会議の開催日程について説明があった。

### **○ 次回開催について**

次回は、4月16日（水）15時00分～ 松江キャンパスとの確認があった。